けんこうニュース

発行所
奥津医院
南足柄市生駒３８１
電話　0465-74-0024
発行人　奥津紀一

わかりやすい医学講話

「子育ての医学」
日大医学部名誉教授　馬場一雄先生

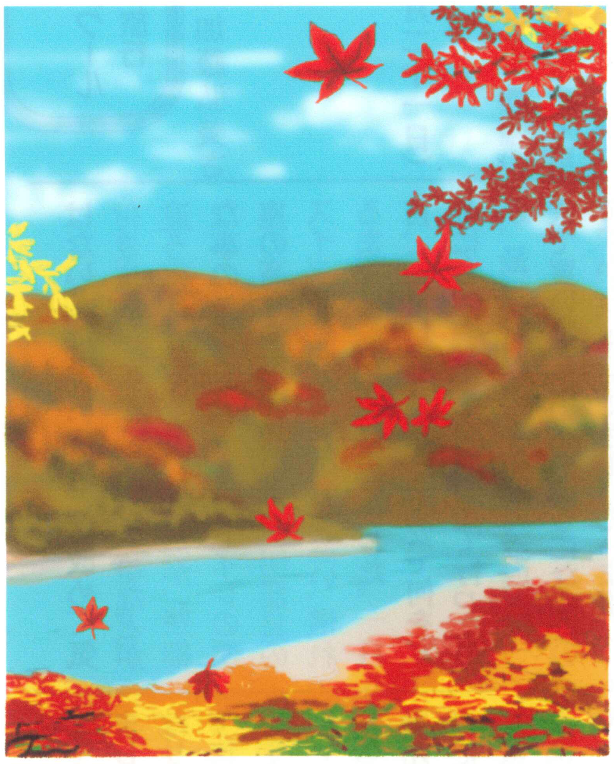
去る十月十七日、大井町中央公民館にて開催されたこの講演会は毎年一回、足柄上医師会が主催し、上地区一市五町、歯科医師会、薬剤師会などのご協力を得て行われています。

今回は子供の医療に関してはテレビなどでも有名な馬場先生にご講演をしていただいた。

内容は、これまで小児科学というと病気の治療に主眼がおかれてていましたが、健康な子供の発育についての研究もそれと同じ位に大切なもので、それを子育ての医学と呼びます。

生まれてすぐの赤ちゃんにとって親との接触が非常に大事な意味を持っています。子供のあやし方にもいろいろありお母さんのやさしい声が大切だと強調されました。

ベビースイミング、成長期に起こる注意すべき行動などについても、具体的にお話いただきました。



直道　画

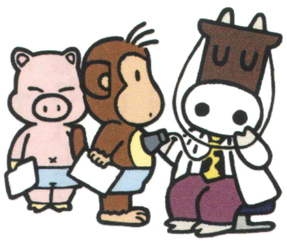
低い受診率　南足柄市の基本検診・がん検診

このほど県医師会で平成九年度のがん検診に関する検討会が行われた。

この時のデーターによると、南足柄市は、基本検診の実施率は県平均の半分と非常に少なく、胃がん、肺がん、子宮がん、大腸がんなどのがん検診は県平均すれすれの値となっている。

全体的に受診率が低い傾向にある。

検診の体制ができている割に受診率が低い原因は、自己負担金が高いことと、一般医療機関でも受診できるということのPR不足にあると考えられる。



奥津医院データーを全国に紹介

TBS　森田さんのお天気コーナー

十月十三日（火）

TBSの森田さんのお天気コーナーで「神奈川県南足柄市の奥津医院のデーターによりますと十月中頃から十一月初にかけて、胃・十二指腸潰瘍の患者さんが、多くなります。ご注意下さい。」という内容が全国にテレビ放送されました。

九月中頃、TBSのお天気班のスタッフより「奥津医院のホームページに胃・十二指腸潰瘍の患者さんは、春・秋のある二週間位に多いと書いてありますが、その二週間はいつごろでしょうか」という問い合わせがありました。

そこで最近十年間のデーターを調べ、春はあまり一定していませんが、秋は十月中旬から十一月初旬に多いです。と答えたところ、残念ながら、先の報道となりました。奥津医院のスタッフはだれもその放送を見ませんでした。

湧言飛語

介護保険

院長

平成十二年度の介護保険制度実施に向けてそのテスト運用が始まった。

この制度は、介護保険料を徴収して、その中から全国一律な水準の介護を行うことをめざしている。

現在、介護サービスを行っている患者さんに、その基準をあてはめてみると、同じ程度のサービスを行っている患者さんについて、もっと多くサービスをするように評価される人と、もっとサービスを減らすように評価される人が出てくる。

当然のこととも言えるが、この評価をあまり勝手に変更しないようにというのが厚生省の注文だ。

南足柄市の場合、一般に現在行われているサービスより受けられるサービスが減ることになりそうだ。保険料を徴収された上に、サービスが低下したら、どうするのだろう。